

中田図書新聞

日本は“超格差大国”である。

国会でも取り上げられる「格差社会」は書店発信。新書「フームのおかげで書店の守備範囲がずいぶんひろくなった。でも油断は禁物！」

格差社会がブームである。新刊がどんどん出てくる。起源ははっきりしていません。橋本俊昭著「日本の格差社会」(九八年)佐藤敏樹著「不平等社会」(日本00年の二冊)...

泉鏡花文学賞に嵐山氏(つら面に本記)卒業してからの世界史(遅くない世界史)『図書館戦争』内乱のゆくえ

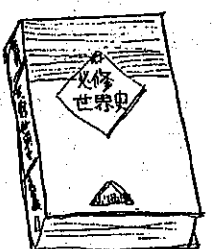
投資もいけれど



「格差社会」は「下流社会」に年収300万円時

卒業してからの世界史

高校で必修科目の世界史の授業がおこなわれる。卒業してからの世界史。投資もいけれど、合理的な節約こそ基本である。



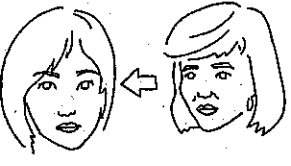
世界史を見る目が変わる。『世界の真実』。現在の数字をあげて取り上げる。数字をあげて取り上げる。数字をあげて取り上げる。

直木賞作家を待望する。『図書館戦争』が本の雑誌で06年上半期エンタメ一位になるなど、一般読者にも大注目を浴びた。

『図書館戦争』が本の雑誌で06年上半期エンタメ一位になるなど、一般読者にも大注目を浴びた。『図書館戦争』が本の雑誌で06年上半期エンタメ一位になるなど、一般読者にも大注目を浴びた。

連載は女を美しくする。古川日出男、桜庭一樹、日野日南、佐藤友哉、三雲岳人、滝本達彦

本書の効用が気にならぬ。『図書館戦争』が本の雑誌で06年上半期エンタメ一位になるなど、一般読者にも大注目を浴びた。



金沢本店をア

知の再発見双書
歴史書懇話会
歴史書リバイバル
建築を知る必読書
薬学書ZP
進化論
手帳・日記
年賀状
奈良美智ZP
年末調整

児童書の担当者から

おなかぺこぺこ
ZP
幼い子
の心は
一何

強く残るお話とは何
は、お話を残すか？
お話を残すか？
お話を残すか？

文学書の担当者から

今年度の
泉鏡花文学
賞に嵐山光
三郎氏の『悪党芭蕉』

新潮社が選ばれた。
氏の旅好きはつとに有
名だが、芭蕉との出会
いが根っこにあるよう

芭蕉の旅をすべて辿り
おす『芭蕉紀行』を刊行
し、丁丁B紀行文学大
賞を受賞している。

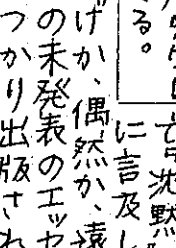


医療小説の

「Dr.コト
診療所」
や「白い巨
塔」はフジテレビの人

グールの沈黙、もう一つは
霧村悠康『昏睡』だ。二
作品とも、シリーズ第

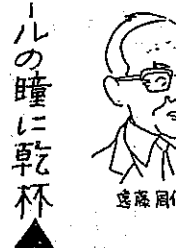
今七き、
狐里庵先生に
恋してる。



藤周作の未発表のエッセ
イが見つかって出版され
た。生前から悪戯好き

たのは氏が七くたつてか
らであるが、純文学の作
品はともかく、エッセ

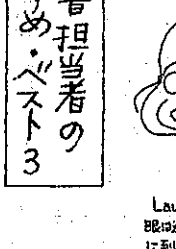
バコルの瞳に乾杯
宇宙や生
物にみられ



「あいづらがカンタンに
ちにする30回のセックス
よりも青春時代にグッ

で複雑です。しかしどう
もこのころにも科学が追
いついてくるようです。

文学書担当者の
おすすめベスト3



「あいづらがカンタンに
ちにする30回のセックス
よりも青春時代にグッ

北朝鮮と松茸
ミサイル発射に核実験。
輸出入禁止などの経済

「あいづらがカンタンに
ちにする30回のセックス
よりも青春時代にグッ

「あいづらがカンタンに
ちにする30回のセックス
よりも青春時代にグッ

「連載は女を美しくする」
美人平均化仮説というのがあ
るといふものがある。若い